



教会だより

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10
 Tel 055-237-2531 Fax 055-237-2507
<http://catholic-kofu.com>
 発行 甲府カトリック教会広報委員会

神父のつぶやき

カトリック甲府・塩山教会
 主任司祭 白木 信一

6月14日の「キリストの聖体」の祭日に予定していた初聖体は、コロナ感染を危惧し小教区の諸活動が休止したため延期となっているが、子どもたちは初聖体のまえに「ゆるしの秘跡」を受けるよう教会は指導している。その指導に従って子どもたちは「ゆるしの秘跡」を受けるのだが、その理解は困難なようで、いつも戸惑っている様子が伺える。罪の告白というより道徳的なことの告白が多い。それはそれで悪くはないが、罪の告白についての理解はそれでいいのか。



そもそも、道徳は必ずしも万国共通ではない。例えば、歩行者が安全を確認して赤信号で横断する。日本ではその光景はあまり見ることはないが、外国のある大都会ではそれが平然とごく当たり前であるかのように行われていた。

またある人が、雨が降ってきたので他者の洗濯物を取り込んでおいた。日本人だと、取り込んでもらった人はお礼を言うところだが、その人（ドイツ人）は怒ったそうだ。取り込んだ人は良いことをしたつもりだったのに、怒られてしまった。このように道徳観は万国共通ではない。

「ゆるしの秘跡」において、罪の告白のあとで子どもたちに、神さまに喜んでもらったと思うことがあるかを尋ねることがあるが、ほとんどの子が答えられない。どんなことが神さまに喜ばれるのかわからなければ、どんなことが罪であるのかもよく分からないのではないだろうか。

うそをつくのは罪。しかし、うそのつき方で罪にとわれる場合もあればそうでない場合もある。偽証罪という意味では罪だが、癌になった人に「癌なんかじゃないからしっかり治して行こうね」と、うそを言って励ますことは罪に問われないだろう。

罪とは、神さまから離れていくこと、神さまとの親しい絆を傷つけてしまう（神さまのみ旨に背く）こと、とすることができると思う。では、どういうことが神さまから離れていくことになり、どういうことが神さまとの絆を傷つけてしまうのか。このことを具体的に理解できるようになるためには、神さまのことをよりよく知っていくことが必要であろう。だが、どのようなことが罪になるのかが分かることも大事だが、どのようなことが神さまに喜んでいただけることなのかを理解することの方が先で、もっと大事なことはないだろうか。

神さまに喜んでいただくこうとする積極的な姿勢は、その人をより自由に、より豊かにしていくことなのである。そしてそういう人は自分の罪にすぐ気づき、悔い改めることができる。イエスさまも、「悔い改める一人の罪びとのためには、悔い改めの必要のない九十九人の正しい人のためよりも、天においてはもっと大きな喜びがある。」（ルカ 15:7）と教えておられる。

お知らせ（7月）

1. コロナ感染のために延期になっていた司祭叙階式等が、下記の通り決まりました。

・司祭叙階式：ライモンド 石渡 洋行 助祭（三浦海岸教会出身）

日時 2020年7月17日（金）14:00～

会場 雪ノ下教会

・助祭叙階式：ルドヴィコ茨木 西村 英樹（鷺沼協会出身）

ルカ 上杉 優太（静岡教会出身）

日時 2020年7月4日（土）14:00～

場所 山手教会

・選任式：祭壇奉仕者 選任 アウグスチヌス 水上 健次

（山手教会出身）

朗読奉仕者 選任 ガブリエル 李 宣燁

ドミニク タン・ホアン・フィー

日時 2020年7月21日（火） 月修にて

この時期ですので、3密を避けるため参列者を限定して行われます。

そのためそれぞれに皆さんは出席できませんがお祈りください。

また、当教会出身の李神学生のことは特にお祈りください。

2. 6月27日（土）西ブロックの、マリア・アスタ平田さだ子様の追悼ミサ・納骨式

が行われました。新型コロナウイルス感染症のため、西ブロックの方、数名が参列なさい

ました。平田さんの永遠の安息を、どうぞお祈り下さい。

3. 典礼委員会 7月 4日（土） 9：00～ センターホール

4. きずなの会 7月 8日（水） 10：00～ センターホール

5. 教会委員会 7月12日（日） 11：30～ サントラルチア講堂

7月 主日ミサ 当該ブロック表

典礼	月 日	開始時間	会場	ブロック
年間第 14 週主日	7月 5日 (日)	10:30~	サンタル チア講堂	西ブロック
年間第 15 週主日	7月 12日 (日)	10:30~	サンタル チア講堂	東・南ブロック
年間第 16 週主日	7月 19日 (日)	10:30~	サンタル チア講堂	山城・峡南ブロック
年間第 17 週主日	7月 26日 (日)	10:30~	サンタル チア講堂	中央・北ブロック

主日ミサについて

6月より、ブロック単位でのミサへの参加が始まりました。申し訳ございませんが、講堂で人数制限をしてミサを行いますので、くれぐれも、ご自分の所属ブロック以外のミサへの参加は、ご遠慮下さい。体調の悪い方 新型肺炎感染が心配な方は、無理をしないでください。外国籍（韓国、フィリピン、ベトナム、ブラジル、スペイン語グループ）の方も居住地のブロックのミサに参加してください。（ミサ終了後、聖堂とサンタルチア講堂、外トイシ、センターの清掃を行います）

・留意すべき点

- ・必ずマスクを着用してください・アルコールによる消毒を行います

・その他

- ・参加当日の体温が37℃以上である場合は参加をお控えください
- ・ミサ献金は、献金箱に入れてください
- ・月定献金は、ミサが正常に戻ってからお納めください

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策ですので皆さまの

ご理解とご協力をお願いいたします。

塩山教会 改修工事のお礼

2年がかりで取り組んできた塩山教会の改修工事が6月6日午前に無事仕上がった。驚いたことに、7日にミサが再開する前日、というタイミングだった。

作業の日程が決まったのは今年の初めで、新型コロナウイルスはまだ話題になっていなかった。しかしふたを開けてみたら、工事の日程はちょうどミサの休み期間に重なっていた。そして、6日の午前中に新しくしたドアを入れて完了という大工さんの予定が、翌日のミサ再開とぴったり合った。私たち信徒とシスターは午後には荷物を運び入れ、翌日のミサの支度をしたのだ。神様のお計らいは本当にいつも素晴らしいです。主に栄光！



今私たちは、資金の乏しい塩山教会に快く費用を調達して下さった地区の皆様と、感染防止の配慮をしながらミサを司式して下さる神父様、そしてすべてを取り計らってくださる神様に心から感謝しつつ、新しくされたお御堂で新しい気持ちで、イエスのみこころの月のミサを捧げています。お近くにお越しの時はぜひ塩山教会にお寄り下さい。きれいになったお御堂をご覧ください。ありがとうございました（^-^）

前教会委員長 田口京子

塩山教会のお御堂の改修工事が終わりました。木枠の窓はサッシに、剥がれかかった床はきれいに塗りなおして頂くなどして、素敵な教会に生まれかわりました。

山梨地区共同宣教司牧委員会よりご援助頂き、ありがとうございました。感謝いたします。大切に使用させていただきます。

教会委員長 吉田恵美